

## 大阪教区布教師会 布教研修会 「グリーフケアを学ぶ」

グリーフとは日本語で「悲嘆」を意味し、近親者との死別・別離をはじめとして、さまざまな愛情や依存の対象を喪失した際に生じる心理・身体・社会的反応です。つまり、グリーフケアとは悲嘆への寄り添いおよび援助です。

阿弥陀仏の實在、極楽浄土での再会を信じて、人々に説き弘めることは、正（まさ）しくグリーフケアの実践でもあることは申すまでもありません。法然上人の本願念仏の教えが、いかにすばらしく、社会に求められるものであるかを再確認するためにも、当研修への参加をお勧めいたします。

合掌

大阪教区布教師会会長 森俊英

- 第1回 令和6年11月18日（月） 午後5時～6時半  
講師：西岡 秀爾 師（曹洞宗 崇禅寺住職）  
講題：グリーフケアに関する基礎知識
- 第2回 令和6年12月23日（月） 午後5時～6時半  
講師：西岡 秀爾 師（曹洞宗 崇禅寺住職）  
講題：法務とグリーフケア
- 第3回 令和7年2月18日（火） 午後5時～6時半  
講師：曾根 宣雄 師（大正大学仏教学部仏教学科教授）  
講題：未定



### 講師紹介

曹洞宗 崇禅寺住職 西岡 秀爾師

大阪府立大学社会福祉学部卒業 関西学院大学大学院人間福祉研究科博士  
後期課程（人間福祉専攻）単位取得満期退学

中村元東方研究所専任研究員、花園大学嘱託准教授などを経て、現在は上智  
大学グリーフケア研究所客員所員（非常勤講師）、四天王寺大学・花園大学  
非常勤講師などを務める。

法務の傍ら、スピリチュアルケア師・臨床宗教師・臨床仏教師の養成にも  
携わる。